

ある社員のモチベーションが低く、お客様の評価が良くない。どうしたものか」

このような相談が経営者からありました。ビジネスライクな見方をすれば、担当替え

や配置転換をすることが考えられます。短期的にお客さまの信頼回復を考えるならば、それが正しいのかも知れません。しかし、結局はその社員のためにもなりませんし、対応するリーダーのためにもなりません。それでは、この課

着眼大局 着手小局

◆ 16 ◆

モチベーションを高めるには

まれた著名な教育者である森信三先生は、「教育とは流れ水の上に文字を書くようなものだ」といっています。対話は、まさにそれに当たります。短期間で結果が出ることではありませんが、成長を願つて取り組みを続けることが重要です。

私たちが、何か困難に直面したときに、瞬間に「これ返りをすむ」とも難しいです。それでも「やればできる」という意識が起つてしまします。冒頭の経営者も、「しようがないかな」と思いました。しかし、結局は「やねばやめると見える」と思いかけた」とでしょう。

困難に直面したとき、「担当替え」のように解決策を考える必要があります。愛知県に生

対話を重ねて信頼を得る

つにして立ち向かっていく。一瞬のシ

題に対する本質的な解決策となるべきものが何でしょうか。

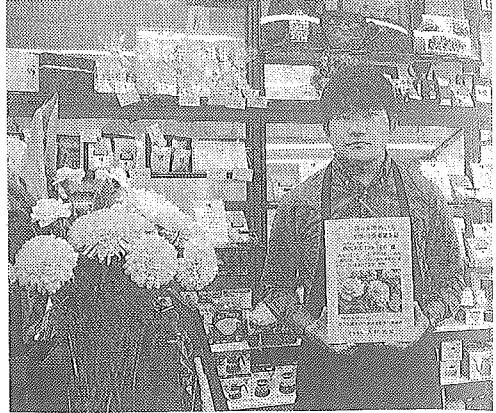
私たちが大切にしたい「対話」は対話です。対面でのコミュニケーションが代表的です。

また、日々感じている、思うことを書いてもらい、リーダー

バグは、より糸を水の力

解決策を考える、その前。いかに困難に向かっていくかとの道のりです。

かつて、高名な和尚さんが、「古今多難」という言葉をねうががいしました。古今多難は「ここだな」と読みます。昔も今も、多難と思ふ瞬間に出来ないことは存在します。例えば、私は100歳を9秒で走ることは絶対できません。時間が、「ここだな」という瞬間です。古今多難の瞬間に立たず、心を一



「花の王国あいちサポート企業」の認定河合代表



し、館内ショップで280円から販売する。廃棄素材を活用し、県内の障害者福祉施設に製作を委託する。エアバッグ用布で作った円形の「エアバッグバッグ」(2800円=写真)や巾着袋(180円)など10種類を販売する。エアバッグなどが中心となって設置を

同館は名古屋商工会議所が中心となって設置を実施している。同館展示ページでの月30日まで開催される。10月8日の閉館に向け「思い出メッセージ募集企画」を実施している。同館展示ページでの月30日まで開業し進め、10月9年に開業し

名古屋ボストン美術館(名古屋市中区)は、今年

(名古屋市中区)は、今年10月8日の閉館に向け「思い出メッセージ募集企画」を実施している。同館展示ページでの月30日まで開業し進め、10月9年に開業し

メッセージを募集する。

メッセージは、過去に実



ホームページでメッセージを公開している